

協和小学校で 故高倉健さんの著書贈呈式



1 / 贈呈式後の記念撮影の様子 2 / 子どもたちへの贈呈の様子 3 / 贈呈された著書等

株式会社高倉プロモーション・小田貴月代表取締役から協和小学校へ故高倉健さんの著書の寄贈があり、10月2日に贈呈式が行われました。今回の寄贈は、2001年に公開された、高倉健さん主演映画「ホテル」のロケが海潟漁港で撮影され、「ホテル」撮影後も、海潟在住の篠原さんとの親交があったことなどから行われたものです。著書贈呈にあたっては、「子どもたちに直接手渡したい」という小田様の思いもあり、協和小学校以外の市内小・中学校と垂水高校へも、2日間かけて訪問され直接贈呈されました。その他、市立図書館、各地区公民館へも関係課を通じて寄贈されています。

10月1日、市内たばこ販売店の皆さんがJT（日本たばこ産業）のクリーンキャンペーン「ひろえは街が好きになる運動」の一環として、中央地区周辺の清掃活動を行いました。この清掃活動は毎年行われています。今回は14人が参加し、おそろいの緑のエプロンを着て、歩道に落ちていたごみを拾いました。田中美鈴さん（田中酒店）は「今回もたくさんのごみを拾いました。これからもこの活動を続けて、きれいな街にしていきたいです」と話されました。



市内たばこ販売店
清掃活動

協和地区老人クラブ 国体成功に向け千羽鶴を寄贈



9月30日、燃ゆる感動かごしま国体垂水市実行委員会常任委員会が開催され、その中で、協和地区老人クラブのみなさんが折った千羽鶴が寄贈されました。世話役の三園秀幸さんから「国体に向けた市民の機運の高まりや選手団の活躍を祈り、一生懸命折りました。国体の成功を願っています」との言葉が添えられ、これに対し、鹿児島県フェンシング協会の下野滋史さんは、「たくさんのお思いをいただき、ありがとうございます。垂水の地で、みなさんの期待に応えられるように努力します」と答えました。

9月30日、協和児童クラブで秋の季節を見つけながら俳句を作る吟行会が行われました。社会教育課指導員の瀬角龍平さんが講師を務め、協和地区の秋を散策し、児童たちは、豊かな感性と表現力で俳句を作りました。

【児童たちの俳句をご紹介します！】

運動会最後のリレーでおいあげる / 隈元梨円 (小学5年)
あきのことじどうくらぶでまなんだよ / 井之上桜莉花 (小学3年)
草むらをはねてバッタがおにごっこ / 隈元喜心 (小学3年)
ひがばなはなびみたいでうつくしい / 脇元来愛 (小学2年)
ねこじゃらしくさんもってかえろうよ / 井之上柚莉花 (小学1年)

新城「おたけどんの郷」 売上向上ワークショップ



9月26日、新城地区公民館で直売所おたけどんの郷の売上向上ワークショップが開かれ、10人が参加しました。昨年度から3回にわたり講師を務める藍青ジャパン株式会社の川合和明先生より、これまでの研修会やワーキンググループで出された意見等が反映された資料に基づく講義があり、優しさや思いやりといった「自分たらしさ」をもっとアピールするために実践的に考える作業が行われました。川合先生は、「規模は小さくても進化する、次のステップに上る直売所になってください」と話されました。



協和児童クラブ
秋を感じる俳句教室